

牧草と園藝



飼料用ヒエ

アオバ 青葉ミレット

水田転換畑でご好評をいただいております。



- 青刈り栽培が中心となり、暖地から寒高冷地までその栽培適応性は広い。
- 畑、転換畑、水田、いずれにも適し、特に、湿田、排水不良田でも、育苗・機械移植栽培で、多収を狙うことができる。
- 稲転に欠くことのできない耐湿性優良作物（品種）である。

青葉ミレットは栽培食用ヒエから育成され、雑草化の心配はありません。

青葉ミレットは種子がこぼれおちても、休眠性がなく、年内に発芽し、冬期間に枯死し、雑草化の心配はありません。雑草化するのにはノヒエ、イヌヒエなどの野生種で、それらは休眠性が強く、翌年、翌々年になっても発芽してきます。

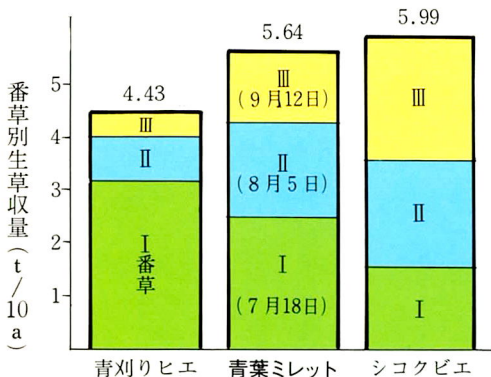
青葉ミレットの品種特性

- 1) 長稈、茎葉が大、分けつはやや少なく、倒伏に強い。
- 2) 穂は淡かっ色、無芒、長紡錘型の中生品種。
- 3) 再生力が旺盛で青刈り2～3回利用ができる。
- 4) 耐湿性に極めて優れ、多収。

青葉ミレットの試験成績（雪印種苗千葉研究農場および現地試験）

1) 畑地での収量比較（昭55年）

— 5月30日播き，3回利用 —



2) 転換畑での収量比較（昭55年）

— 梅雨あけ後の栽培，7月13日播き1回利用 —

